

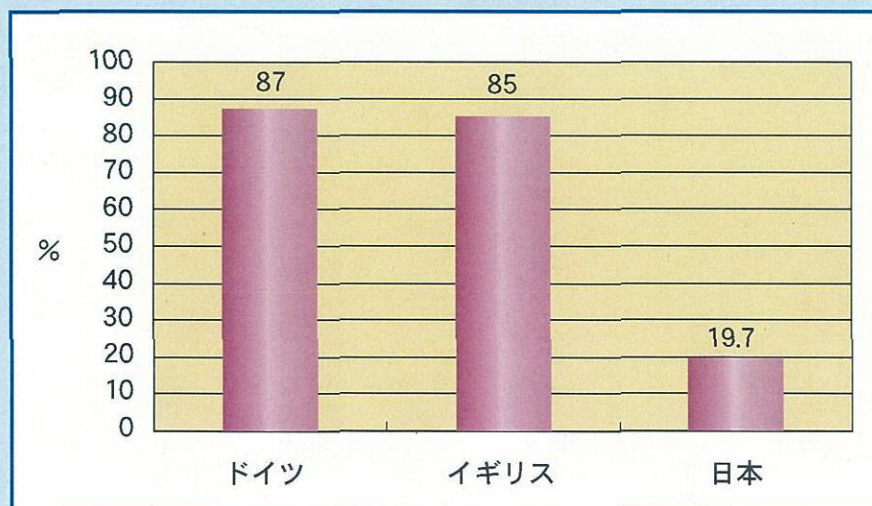
生活保護の捕捉率

(参考：阿部彩ほか「生活保護の経済分析」248頁 表8-2、東京大学出版会)

研究	貧困世帯の定義	推計値	資料
和田有美子・木村光彦 (1998)	生活保護世帯の平均消費額・最低生活費以下の世帯	10.0～9.0% (1988～1993)	国民基礎生活調査
小川光 (2000)	生活保護基準未満の世帯	9.9% (1995)	国民基礎生活調査
駒村康平 (2003)	生活・住宅・教育扶助と各加算の合計額以下の世帯	18.5% (1999)	全国消費実態調査
橋本俊昭・浦川邦夫 (2006)	生活保護基準未満の世帯	19.7～16.3% (1995～2001)	所得再分配調査

諸外国との比較

ドイツで稼働年齢層に対応する「失業手当Ⅱ」の捕捉率は85～90%、イギリスの「所得補助」の捕捉率は87%とされています。日本については、上記各研究のうち最も高い数値（19.7%）を採用し、比較しました。



(お問い合わせ先)

日本弁護士連合会 〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-1-3

TEL: 03-3580-9841 (代表)